

■日時 令和6年8月15日(木) ■天候 晴れ 精華学園高校・広島・通 対 埼玉県立大宮中央高校・通

■球場 JPアセットスタジアム江戸川 第2試合 3回戦 準々決勝 ■試合時間 2時間23分 ■備考 7回コールド

■審判 球審:前島 塁審:中山 谷川 英賀

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7									計	安	失
精華広島・通	西中国・広島	2	3	0	0	3	0	0									8	10	2
大宮中央・通	埼玉	0	0	1	0	0	0	0									1	3	3

精華広島・通																			
ポジション				氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7				
1	遊	二		豊田 愛 仁	2	2	0	0	三失	四球	四球		四球	投ゴ					
2	捕	投		堀 本 泰 我	5	1	1	2	投ゴ	左飛	遊ゴ		中安	遊直					
3	中			清 水 響太郎	4	2	3	3	右安	左2		死球	三邪	左安					
4	投	右		大 室 東 治	5	0	2	1	三振	中2		右飛	遊飛	中安					
5	左			高 橋 飛 羽	4	0	0	0	死球	三振		右飛		三振	捕邪				
6	二	遊		志 窪 悠 作	3	0	0	0	死球	投ゴ		三ゴ		三失					
7	一			恵 美 龍 斗	3	1	1	1	四球		三振		中安	遊ゴ					
8	右	捕		和 田 耕太郎	3	0	1	0	右飛		右安		三振	四球					
9	三			近 藤 晴 空	4	2	2	0		中安	右飛		中安	右飛					
合計					33	8	10	7	残塁:12 併殺:0										
					備考														

■バッテリー

投手	捕手
大室 東治	堀本 泰我
堀本 泰我	和田 耕太郎

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
大室 東治	5	23	3	6	5	0	91
堀本 泰我	2	8	0	2	2	0	28

大宮中央・通																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	ポジション				氏名				打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

■バッテリー

投手	捕手
恩知 晃雅	阿部 拓真
飯塚 涼介	
松戸 優和	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
恩知 晃雅	1	1/3	12	3	1	4	48
飯塚 涼介	3	2/3	19	5	3	2	61
松戸 優和	2		10	2	1	0	35

■戦評

JPアセットスタジアム江戸川で行われた準々決勝第2試合は共に2回戦をコールドで制した精華学園高校・広島・通信制と埼玉県立大宮中央高校・通信制の対戦となった。精華学園広島は初回3番清水の適時安打7番恵美の押し出しにより2点を先制すると2回3番清水4番大室の連続二塁打で3点を追加し試合の主導権を握る。勢いに乗る精華学園広島は5回一死満塁から2番堀本の2点適時安打で追加点を奪う。二死後4番大室の打席で三塁走者の豊田が相手の守備の隙をつく二塁走者との重盗を決めこの回計3点を奪い試合を決めた。反撃を試みたい大宮中央であったが3回3番飯塚の適時安打により1点を返すに留まった。精華学園広島は大室堀本の継投で大宮中央を散発3安打1失点に抑え7回コールド8-1で勝利し準決勝に進出した。一方敗れた大宮中央は3安打ながらも7四死球を選び度々得点圏に走者を進めるも9残塁と攻撃の決め手を欠き無念の敗戦となった。